

## 日本脳炎、麻しん風しん予防接種のお知らせ

### 日本脳炎定期予防接種

**日** 本脳炎の予防接種後に重い病気になつた事例があつたことをきっかけに、平成17年度から平成21年度まで、日本脳炎の予防接種のご案内を行いませんでした。(積極的勧奨の差し控え)(※)  
その後、新たなワクチンが開発され、現在は日本脳炎の予防接種を通常通り受けられるようになっていきます。

(※)積極的勧奨の差し控えで接種を受ける機会を逃した方で平成7年6月1日(平成19年4月1日生まれ)の方は、20歳未満までの間、接種を受けることができます。これまで定期接種ができなかつた7歳6ヶ月以上9歳未満、13歳以上20歳未満でも接種ができます。高校生以上の方が接種される場合は保護者の同伴がなくても接種は可能ですが、あらかじめ問診票に保護者の署名が必要です。接種方法など詳しい内容は一の宮保健センターにお問い合わせください。

今年度は、通常の3歳・4歳児に加え、小学3・4年生の児童へ予防接種のご案内をしています。これら以外の下記の対象年齢の方についてもご希望であれば接種は可能ですが、ワクチンの供給状況によっては接種できない可能性もあります。

・対象年齢 (望ましい接種年齢) ・回数	1期	初回	3歳～7歳6ヶ月未満(3歳)	最短6日～最長28日までの間隔をあけて2回接種
		追加	3歳～7歳6ヶ月未満(4歳)	初回終了後、約1年後に1回接種
	2期		9歳～13歳未満(小学4年生)	1回接種
持参するもの	母子健康手帳と問診票(必ず必要です。問診票冊子にも含まれています)			
料金	無料(阿蘇市が費用を負担します)		接種時期	通年
接種医療機関	広報28ページに掲載しております。※予約制です。必ず電話予約をして下さい。			

- 問診票・委任状は、一の宮保健センター又は内牧支所にあります。問診票のない方は、必ず母子健康手帳を持参の上、おいで下さい。
- 原則として保護者の同伴が必要です。保護者以外の方が同伴する場合は委任状が必要です。

### 麻しん風しん予防接種

**麻** しん(はしか)は感染力が非常に強く重症化しやすい病気です。風しんは免疫のない妊婦が妊娠初期にかかると白内障・心疾患・難聴等の先天性風しん症候群児が出生することがあります。

自分が感染しないためだけでなく、周りの人に感染を拡げないためにも予防接種は有効です。母子健康手帳を確認して、まだ接種していない方は早めの接種をお勧めします。

○料金 無料  
※期間が過ぎると全額自己負担(11,900円)になります。

○実施期間 8月31日頃まで

○接種方法 委託医療機関に電話予約をする。

②母子健康手帳と問診票を持参して受ける(保護者のサインなど記入もれにご注意下さい)。

対 象		
第1期	1歳～2歳未満	※1
第2期	就学前児(平成17年4月2日～平成18年4月1日生)	
第3期	中学1年生に相当する方(平成10年4月2日～平成11年4月1日生)	※2
第4期	高校3年生に相当する方(平成5年4月2日～平成6年4月1日生)	

- ※1 平成18年度から麻しん風しん混合ワクチンを使用した2回接種【1歳で1回、就学前に1回】に変わりました。
- ※2 第3・4期は平成20年度から5年間、定期接種になっております。

医療・福祉や教育・保育関係などの就業時や、留学などで海外に行く際に接種歴が必要な場合があります。

《問い合わせ先》 一の宮保健センター ☎22-5088 55-5088